

2025 年度 一般入学試験（1 月 30 日）

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

（試験時間 60 分）

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の3科目及び「理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎）」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、123ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 29	左の3科目のうち1科目を選択して解答する。
	日本史探究	30 ～ 59	
	政治・経済	60 ～ 89	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	91 ～ 123	試験時間内に左の3科目のうち2科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

日本史探究

(解答番号 ～)

第1問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 4世紀末から5世紀末の古墳時代中期には、日本各地に巨大な前方後円墳が造営されるようになった。とくに、大阪府堺市の百舌鳥古墳群に属する 古墳が知られている。この時期には、古墳の副葬品が碧玉製腕飾や銅鏡といった呪術的なものから、武具・馬具といった実用的なものになり、大王の役割も変化していった。5世紀の大王が武人的要素の強い支配者であったことは、 にある倭王武の上表文からもうかがい知ることができる。そこには当時の倭王(大王)が、みずから甲冑を身につけ、武力を用いて、㉠支配領域を拡大させていったことが記されている。

㉡6世紀に入ると、一定の地域に小型古墳が密集した群集墳がみられるようになった。これは、有力農民層も古墳を造営できるようになったことによるものであり、有力農民層を直接支配下に置こうとした ㉢ヤマト政権の支配体制の変化を示すものとされる。

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|-------|---|---------|
| ① | ア | 誉田御廟山 | イ | 『宋書』倭国伝 |
| ② | ア | 誉田御廟山 | イ | 『隋書』倭国伝 |
| ③ | ア | 大仙陵 | イ | 『宋書』倭国伝 |
| ④ | ア | 大仙陵 | イ | 『隋書』倭国伝 |

問2 下線部㉔に関連して、ヤマト政権が支配領域を拡大したことがわかる金石文に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2

X 崇峻天皇とされる大王名が刻まれている鉄剣が、埼玉県の稲荷山古墳から出土した。

Y 雄略天皇とされる大王名が刻まれている鉄刀が、福岡県の江田船山古墳から出土した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問3 下線部㉕に関連して、6世紀の出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

① 徳・仁・礼などの儒教の徳目を用いた、冠位十二階の制が制定された。

② 継体天皇の治世に、新羅と結んだ蘇我稲目が、九州北部で反乱を起こした。

③ 百済僧の観勒や高句麗僧の曇徴らが来日し、暦法や絵具などを伝えた。

④ 大連の相伴金村が、朝鮮半島における政策の責任を問われ、失脚した。

問 4 下線部㉔に関連して、氏姓制度に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4

- a** 豪族は血縁を中心に、氏という組織に編成され、氏単位にヤマト政権の職務を分担した。
- b** 氏の代表者を氏長者、構成員を氏人といい、氏には大王から地位を示す姓が与えられた。
- c** ヤマト政権の職務を分担した伴造は、世襲的職業集団である伴や品部を統率した。
- d** 豪族は私有民として名代・子代、私有地として屯倉を所有して、それらを経済基盤とした。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B ㉔律令体制のもとで地方統治を担ったのは、国司と郡司である。国司は、中央の㉕貴族が一定の任期で各国に派遣された。一方、旧来の などの地方豪族が任命された郡司は、終身官であり、世襲も認められた。律令国家は、中央集権的な地方支配を目指しつつも、地方豪族のもつ伝統的な在地支配力を必要としたのである。律に規定されている五刑のうち、最も軽い 罪の裁判権を郡司に委ねていたことから、このことがわかる。

文書行政が推進されるなか、郡司は国司の指揮監督のもとで、㉖戸籍・計帳の作成や徴税などの実務を担った。また、8世紀の中頃に墾田永年私財法が發布されると、貴族や㉗大寺社が開墾を進めて初期荘園と呼ばれる私有地を拡大していったが、郡司は、開墾に必要な労働力を確保するための班田農民の徴発にも大きく関わったといわれている。

問5 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウ 国 造 エ 答
- ② ウ 国 造 エ 徒
- ③ ウ 舍 人 エ 答
- ④ ウ 舍 人 エ 徒

問6 下線部㉔に関連して、律令体制における中央行政や民衆の兵役負担に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 6

- a** 太政官のもとで、文官人事や学事をつかさどる中務省などの八省が置かれ、実務を担当した。
- b** 行政の運営は、太政大臣・左大臣・右大臣などの太政官の公卿の合議によって進められた。
- c** おもに東国の兵士が当てられた防人は、3年間大宰府に配属された。
- d** 軍団で訓練を受けた一部の兵士は、衛士として蝦夷征討に動員された。

① **a・c** ② **a・d** ③ **b・c** ④ **b・d**

問7 下線部㉕に関連して、律令国家の官吏となった貴族に関して述べた次の文 **X**・**Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 7

- X** 五位以上の貴族が厚遇され、蔭位の制により貴族の世襲化が進んだ。
- Y** 八虐と呼ばれる罪を犯した場合、貴族であっても減刑されなかった。

① **X** 正 **Y** 正 ② **X** 正 **Y** 誤
③ **X** 誤 **Y** 正 ④ **X** 誤 **Y** 誤

問 8 下線部①に関連して、戸籍・計帳や民衆の税負担に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 天智天皇の時代に庚午年籍が、持統天皇の時代に庚寅年籍がそれぞれ作成された。
- ② 計帳には、戸口の氏名、年齢、性別、課・不課の別や個人の特徴などが記された。
- ③ 口分田などの収穫から3%程度の稲を納めた租は、運脚により都に運搬された。
- ④ 雑徭は、国司のもとで年間60日を限度に、水利工事などに従事する労役であった。

問 9 下線部⑧に関連して、㊦は大分県宇佐市に所在する神社の写真である。㊦の神社に関して述べた下の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

9

㊦



X ㊦の神社は、仏教によって国の安定をはかるというこの思想のなかで、厚い信仰を集めた。

Y 769年に、太政大臣禪師だった人物の皇位就任の神託を確認するために、この人物が㊦の神社に派遣された。

a 鎮護国家 b 末法思想 c 和気清麻呂 d 早良親王

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第2問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A ㉠鎌倉幕府の根幹をなした血縁的結合に基づく惣領制が崩れ始めたのは、御家人の窮乏が深刻化した鎌倉時代後期である。御家人が窮乏した原因として考えられるのは、まず、㉡モンゴル襲来である。モンゴル襲来での戦いは敵の侵略からの防衛戦であり、日本側に新たな所領の獲得がなかったため、御家人は、負担が大きかったにもかかわらず幕府から十分な恩賞を得ることができなかった。分割相続という相続方式も、この頃になると御家人に打撃を与えるようになった。幕政の安定により㉢合戦が減少して新たな所領を獲得する機会がなくなったうえに、分割相続が繰り返されたことで御家人の所領が細分化されていったためである。このような状況のなか、貨幣経済に巻き込まれて御家人の生活はさらに苦しくなり、幕府は御家人救済のための対策に乗り出した。しかし、1297年に出された㉣永仁の徳政令の効果は上がらず、御家人は生活を守るため、相続方式を単独相続にせざるをえなかった。そして、分割相続が行われなくなったことにもなって、惣領制という血縁的結合が崩れ、地縁的結合を重視する社会へと変わっていった。こうした社会の変化は一族内部の対立や分裂を招き、のちに起こった㉤南北朝の動乱では、一時的な利害関係や情勢によって一族の中で敵味方に分かれるなど、戦いを長期化させることになった。

問 1 下線部㉔に関連して、鎌倉幕府の政治機構に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 御家人を統率・監督する侍所の初代別当には、東国出身の御家人である和田義盛が就いた。
- ② 訴訟・裁判を担当する問注所が設置され、初代執事には公家出身の三善康信が就いた。
- ③ 一般政務や財政事務をつかさどる公文所は、やがて政所と呼ばれ、初代別当には大江広元が就いた。
- ④ 北条時頼は、合議制に基づく幕政運営を行うため、引付を補佐する機関として有力御家人からなる評定衆を設置した。

問 2 下線部㉕に関連して、モンゴル襲来の際の商業に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 11

X 売買の手段として貨幣が多く用いられるようになり、金融業者が現れた。

Y 各地の港には、商品の委託販売や中継・運送を行う業者が活躍した。

a 借 上 b 土 倉 c 馬 借 d 問(問丸)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① X — a Y — c | ② X — a Y — d |
| ③ X — b Y — c | ④ X — b Y — d |

問3 下線部㉔に関連して、鎌倉時代に起こった争乱に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

12

- Ⅰ 宝治合戦により、有力御家人であった三浦泰村一族が滅ぼされた。
- Ⅱ 内管領の立場にあった平頼綱により、有力御家人の安達泰盛が滅ぼされた。
- Ⅲ 将軍の妻の父親という立場にあった有力御家人の比企能員が滅ぼされた。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問4 下線部㉕に関連して、永仁の徳政令に規定された内容に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 御家人所領の売買や質入れを禁止し、それまでに売却・質入れした所領は御家人に無償で返された。
- ② 相続から排除されることを防ぐため、女性に対して、一期分という本人一代限りの所領支配を保障した。
- ③ 御家人の土地に対する支配権を強化するため、大番催促、謀叛人・殺害人の逮捕を内容とする大犯三カ条が明文化された。
- ④ 御家人の給与として、定期的に1段ごとに段別5升の加徴米を与えることが規定された。

問5 下線部㉔に関連して、南北朝の動乱期の文化に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

- a** 後鳥羽上皇の命で、藤原定家や藤原家隆らによって、八代集の最後となる『新古今和歌集』が編纂された。
- b** 北畠親房が、伊勢神道の理論を背景に、南朝の立場から皇位継承の道理を説く『神皇正統記』を著した。
- c** 生産地の異なる茶を飲み分け、互いに賭けたものの獲得を争う、勝負事としての闘茶が流行した。
- d** 金沢実時は、鎌倉の外港として発展した六浦の金沢に金沢文庫を設け、学問の発展に寄与した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B 1336年、京都を制圧して **ア** の光明天皇を擁立した足利尊氏は、^⑥ 建武式目を發布して幕政の方針を示し、その2年後には光明天皇によって征夷大將軍に任命された。訴訟裁判などは弟の足利直義に担当させ、当初は二頭政治の体制をとったが、1350年、直義と、尊氏の執事である高師直との対立などから **イ** が勃発し、この体制は終わりを告げた。

南北朝の動乱が長引くなかで、力をつけてきた地方武士を組織化し、戦闘に動員することが重要視されたため、^⑧ 幕府は守護の権限を大幅に拡大し、任国内の武士の統率を担わせた。しかし、守護がこの権限拡大を利用し、一国全体に及ぶ支配権を確立して^⑨ 守護大名に成長していくと、幕府はこれを警戒するようになった。南北朝の合一を実現させた足利義満は、武力討伐などにより有力な守護大名の勢力削減に努め、將軍権力の強化をはかった。

問6 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **15**

- | | | | | |
|---|---|------|---|-------|
| ① | ア | 持明院統 | イ | 中先代の乱 |
| ② | ア | 持明院統 | イ | 観応の擾乱 |
| ③ | ア | 大覚寺統 | イ | 中先代の乱 |
| ④ | ア | 大覚寺統 | イ | 観応の擾乱 |

問7 下線部①に関連して、次の史料は建武式目の一部である。史料に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

16

史料

鎌倉元のごとく柳宮^{りゅうえい}(注1)たるべきか、他所たるべきや否やの事

(中略)就中^{なかんずく}、鎌倉郡は、文治に右幕下^{うばつか}(注2)始めて武館を構へ、承久に義時朝臣天下を并吞^{へいどん}(注3)す。武家に於いては、尤も吉士と謂ふべきか。爰に禄多く権重く、驕^{おごり}を極め欲^{ほしいまま}を恣^{おごり}にし、悪を積みて改めず。果たして滅亡せしめ了んぬ。縦^{たと}ひ他所たりと雖も、近代覆車の轍^{いえど}(注4)を改めずば、傾危^{ふくしや}(注5)何の疑ひ有るべけんや。(中略)然らば居処^{てつ}の興廃は、政道の善惡に依るべし。是れ人凶は宅凶に非ざるの謂なり。ただし、諸人若し遷移^{けい}せんと欲せば、衆人の情に随ふべきか。

(注1) 柳宮：幕府の所在地。

(注2) 右幕下：源頼朝。

(注3) 并吞：一つに治めること。

(注4) 覆車の轍：転覆した車の輪のあと。先例のこと。

(注5) 傾危：傾いて危うくなること。

X 鎌倉幕府において武家を統率した北条氏について、悪政を敷いたために滅びたと否定的に述べられている。

Y 幕府の所在地を引き続き鎌倉に置くことは縁起が悪いため、別の場所に移すべきだと述べられている。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 8 下線部⑧に関連して、南北朝の動乱の時期に拡大された守護の権限に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 他者の土地の稲を一方的に刈り取る行為を取り締まる、使節遵行権を付与された。
- ② 室町幕府の直轄領であった関東御領から、段銭・棟別銭を徴収する権限を与えられた。
- ③ 荘園領主との間に取り決められた下地中分により、所領の領有権を確保した。
- ④ 近江・美濃・尾張の3国を対象とした半済令により、荘園や公領の年貢の半分を兵糧米として徴収できるようにした。

問 9 下線部⑨に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 18

X 有力な守護大名の一人であった赤松満祐が、この将軍を殺害する嘉吉の変が起きた。

Y 守護大名の大内氏は、勘合貿易による経済的繁栄を背景に、この城下町に京都の文化人を迎え入れた。

a 足利義教 b 足利義政 c 春日山 d 山口

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章は、日本史の授業後に生徒と先生が交わした会話である。この文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A

生徒：教科書を読み進める前は、ともに天下統一を目指したということで、^㉑織田信長と豊臣秀吉が推進した政策は、共通点が多いのではないかと考えていたが、意外に相違点があることに気がつきました。とくに、キリスト教への対応策は対極的と言っていいのではないのでしょうか。

先生：そうですね。信長はキリスト教を積極的に保護したけれど、^㉒秀吉は途中からキリスト教の抑圧へと舵を切っていますよね。

生徒：信長は、伝統的権威として社会に影響力をもった仏教勢力と対立しました。キリスト教の布教を保護したことには、仏教勢力を^{けんせい}牽制する意図があったのでしょうか。

先生：その通りですね。10年以上にわたる石山合戦で、**ア**が信長に抵抗したことは、とくに仏教勢力に対する警戒心を高めさせました。

生徒：それと、秀吉は最初、キリスト教に好意的でしたが、なぜ抑圧するようになったのでしょうか。九州平定後に発布したバテレン追放令では、宣教師の国外追放を命じましたよね。

先生：秀吉がこの法令を出したのは、肥前のキリシタン大名の**イ**が長崎を教会に寄進していたことを知ったからだと言われていますよ。

生徒：でも、バテレン追放令では国内のキリスト教徒を根絶することはできなかったのですよね。

先生：はい。キリスト教の布教と^㉓南蛮貿易は一体化して行われていたということが、その大きな要因だったようです。

問 1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① ア 法華宗徒 イ 大村純忠
- ② ア 法華宗徒 イ 大友義鎮
- ③ ア 一向宗徒 イ 大村純忠
- ④ ア 一向宗徒 イ 大友義鎮

問 2 下線部④に関連して、信長と秀吉の事績に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **20**

- Ⅰ 足利義昭を京都から追放して、室町幕府を事実上、滅亡させた。
- Ⅱ 天王山の戦いとも呼ばれる山崎の戦いで、明智光秀を敗北させた。
- Ⅲ 座の特権を廃止して自由な商業取引を保障するため、安土城下に楽市令を出した。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問3 下線部⑥に関連して、豊臣秀吉が推進した国内政策に関して述べた次の文
a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

21

- a 完成した大坂城に後陽成天皇を招き、天皇の面前で諸大名に秀吉への忠誠を誓わせた。
- b 一揆を未然に防止するため、方広寺の大仏鑄造を口実に、民衆から武器を没収した。
- c 太閤検地を行って田畑や屋敷地の面積の等級を調査し、年貢賦課の基準となる貫高制を整備した。
- d 人掃令を出して、武家奉公人(兵)が町人・百姓になることや、百姓が商人・職人になることなどを禁止した。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問4 下線部⑦に関連して、南蛮貿易や南蛮文化に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① ポルトガル人は、ルソンのマニラを根拠地として長崎・平戸などの九州各地の港に来航した。
- ② イエズス会は、キリスト教布教のために、教会のほかセミナリオやコレジオといった学校をつくった。
- ③ 宣教師がもたらした活字印刷術によって、キリシタン版と呼ばれる『日葡辞書』などの書籍が出版された。
- ④ 南蛮貿易では、中国産の生糸や鉄砲・火薬などが日本に輸入され、日本からは銀が輸出された。

B

生徒：1858年に、大老であった井伊直弼が、孝明天皇の許可を得ないまま日米修好通商条約に調印しましたね。条約締結を急いだのは、④当時の国際情勢が関係していたのですよね。

先生：そうですね。清とイギリス・フランス連合軍の間で繰り広げられたアロー戦争の影響があったと考えられています。

生徒：江戸時代後期になると、幕府の政策が世界情勢に左右されることが増えるように感じます。1840年代前半には、アヘン戦争で清が ウ に大敗したという情報を入手した幕府が、列強の脅威を感じて⑤異国船打払令を緩和する措置をとりましたよね。

先生：通商条約については、アメリカを含む5カ国と締結されて、幕府は貿易を開始することになりますが、それによって幕末の社会がどのような影響を受けたか、覚えていますか。

生徒：確か、国内経済に大きな変動があったと学びました。

先生：その通りです。 エ になったために、品不足が生じて、物価が高騰しました。また、外国製の安くて質のよい綿織物がもたらされたことにより、国内産業が圧迫されるようになりました。

生徒：列強との貿易が民衆の生活を圧迫したために、人々の不満が高まって、⑥攘夷運動が激しくなったのですよね。

先生：はい。外国人を排斥するべきだとした攘夷運動は広く浸透しましたが、やがて、列強との関わりを深めた⑦薩摩藩と長州藩が、攘夷から開国へとその藩論を転換させ、幕府打倒の動きが加速していくことになります。

生徒：なるほど。列強との貿易開始と倒幕への流れが結びつきました。ありがとうございます。

問5 空欄

ウ

エ

 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① ウ アメリカ エ 輸入超過
- ② ウ アメリカ エ 輸出超過
- ③ ウ イギリス エ 輸入超過
- ④ ウ イギリス エ 輸出超過

問6 下線部㉔に関連して、当時の欧米諸国の様子と日本との関係に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 18世紀後半にフランスで最初の産業革命が始まり、工業化が進んだ。
- ② ロシアは捕鯨船の寄港地獲得のために、日本の開国を強く求めていた。
- ③ オランダ国王から開国勧告の親書が送られたが、幕府はそれを拒絶した。
- ④ 1846年にアメリカのハリスが浦賀沖に来航し、開国を要求した。

問7 下線部㉕に関連して、この措置をとった老中が推進した政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

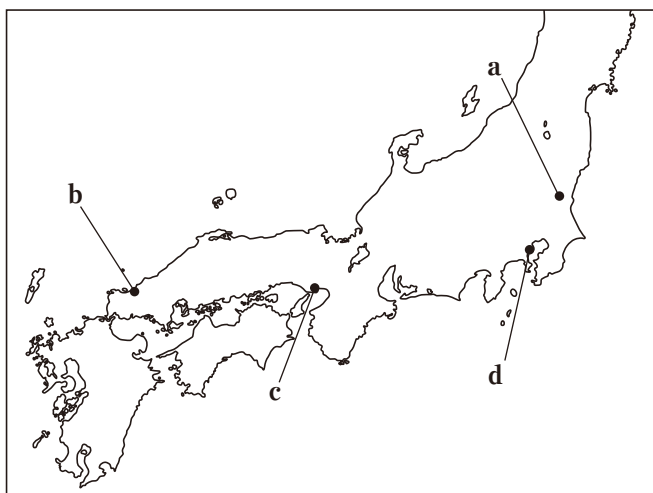
- ① 二元的な貨幣制度が経済発展を阻害していると考え、通貨の一元化をはかるため、計数銀貨として南鐐二朱銀を鑄造した。
- ② 諸商品の値下げを指示するなどの物価統制を行うとともに、株仲間による流通独占が物価高騰の要因とみて、株仲間の解散を命じた。
- ③ 漢訳洋書の輸入制限を緩和して青木昆陽などにオランダ語を学ばせ、飢饉対策として甘藷の栽培などを奨励した。
- ④ 幕府財政の再建を目指し、石高1万石につき100石の米を上納するよう諸大名に命じた。

問 8 下線部①に関連して述べた次の文 **X**・**Y**と、それに該当する地図上の位置 **a**～**d**との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26

X この藩は、徳川家昭が藩主であったときに藩学が最盛期を迎え、尊王攘夷運動を牽引した。

Y この地で薩摩藩の島津久光一行に対する非礼があったとして、イギリス人が複数殺傷される事件が起きた。



① **X** — **a** **Y** — **c**

② **X** — **a** **Y** — **d**

③ **X** — **b** **Y** — **c**

④ **X** — **b** **Y** — **d**

問 9 下線部⑧に関連して、幕末期の薩摩藩と長州藩の動向に関して述べた次の文
X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちか
ら一つ選べ。 27

X 薩摩藩の島津家久が、勅使とともに江戸に下って要求したことを機に実施
された幕政改革で、徳川慶喜が将軍後見職に任じられた。

Y 長州藩は寺田屋事件を契機に京都に進撃したが、禁門の変で、薩摩藩や会
津藩を中心とした公武合体派の軍に敗れた。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 明治時代には、文学も西洋文化の影響を受け、変化を重ねるなかで数多くの流派が誕生した。㉑1880年代頃までは **ア** や政治小説が流行したが、1880年代半ばに㉒坪内逍遙が写実主義を唱えて人間の内面を描くことの大切さを説き、日本の近代文学の先駆者となった。坪内逍遙に師事した二葉亭四迷が言文一致の文体で書いた『浮雲』は、日本初の近代小説とされている。

㉓日清戦争前後には、北村透谷の『文学界』が中心となり、ロマン主義文学が発展した。感情の素直な表現を重視し、個性の尊重と解放を主張した。その代表作家として、森鷗外や、鷗外に才能を見いだされた樋口一葉らがいる。樋口一葉は、父の死去後、㉔女戸主として家計を支える決意をし、『たけくらべ』『にごりえ』などの名作を生み出した。

日露戦争前後には、写実主義を継承しつつ、より現実を直視し、人間社会の暗い部分をありのままに描写する自然主義が文壇の主流となった。被差別部落出身の青年が自分の出生を周囲に打ち明けるまでの苦悩を描いた島崎藤村の『**イ**』は、自然主義文学の出発点となった作品として知られる。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **28**

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① ア 戯作文学 | イ 破 戒 |
| ② ア 戯作文学 | イ 蒲 団 |
| ③ ア プロレタリア文学 | イ 破 戒 |
| ④ ア プロレタリア文学 | イ 蒲 団 |

問2 下線部④に関連して、1880年代に起こった出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① ロシアとの間に樺太・千島交換条約が締結され、日本は樺太全島を放棄してロシアから千島全島を譲り受けた。
- ② 廃藩置県が断行された後、条約改正交渉を行うため、岩倉使節団がアメリカへ向け出発した。
- ③ 地租の軽減、言論・集会の自由などを掲げた三大事件建白運動が展開されるなか、明治政府は保安条例を發布した。
- ④ 明治政府は、殖産興業政策の一環として、群馬県に官営工場である富岡製糸場を設置した。

問3 下線部⑥に関連して、坪内逍遙の演劇での事績に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 自由民権思想を広めるため、壮士芝居を創始した。
- ② 島村抱月らとともに文芸協会を発足させ、新劇運動を展開した。
- ③ 歌舞伎の復興に寄与し、「団菊左時代」を創出した。
- ④ 「演劇の実験室」として、築地小劇場を創設した。

問 4 下線部㉔に関連して、日清戦争前の朝鮮半島情勢に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 31

Ⅰ 反乱した軍隊が、閔氏政権の高官や日本公使館を襲撃する壬午軍乱が起こった。

Ⅱ 日本公使館の支援によって独立党がクーデタを起こしたが、失敗に終わった。

Ⅲ 東学の信徒を中心に、減税と排日を要求する農民の反乱が起こった。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 5 下線部㉕に関連して、民法典論争に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

X 穂積八束は、ロエスレルが起草したフランス流の民法を激しく批判した。

Y 民法典論争を経て、家父長的な家族制度を存続させる内容の新民法が公布された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

B 1945年9月2日、日本は降伏文書に署名し、これにより⑥ポツダム宣言の受諾と連合国による⑦日本占領が正式に決定された。日本は事実上アメリカの単独占領下に置かれることになり、占領政策を進めるために来日したマッカーサーは、幣原喜重郎内閣に五大改革を指示し、日本の民主化・非軍事化を実現しようとした。

五大改革の一つが経済機構の民主化であり、軍国主義の温床と考えられた財閥や寄生地主制の解体が目指された。財閥解体については、財閥が株式所有によって企業を支配してきたため、1946年に発足した持株会社整理委員会に株式を譲渡させ、これを公売することによって実施された。また、1947年には過度経済力集中排除法によって巨大独占企業の分割を進めようとした。

しかし、戦後の国際秩序のあり方をめぐって⑧アメリカとソ連が対立し、この対立を軸とした2大陣営が形成されるなか、アメリカは、極東における反共の砦としての役割を日本に求めるようになった。そのため、⑨対日占領政策が転換されて財閥解体は不徹底に終わり、1960年代には、過度経済力集中排除法によって分割された企業の再合併や、銀行を中心として結束した企業集団などがみられるようになった。

問6 下線部⑥に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① ベルリン郊外のポツダムで、アメリカ・イギリス・ソ連の3国の首脳会談が行われたとき、すでにドイツは降伏していた。
- ② ポツダム宣言がアメリカ・イギリス・中国の名で発表されたのは、広島・長崎に原子爆弾が投下された後であった。
- ③ ポツダム宣言には、戦後の対日処理方針として、軍国主義の除去、領土の制限、民主化の促進などが列挙された。
- ④ 日本では、御前会議で鈴木貫太郎首相が昭和天皇の聖断を仰ぎ、ポツダム宣言の受諾が決定された。

問7 下線部①に関連して、連合国による日本の占領体制に関して述べた次の文
a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

34

- a 占領政策の最高決定機関である極東委員会は、パリに設置された。
- b 連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)が、東京に設置された。
- c 沖縄・奄美諸島、千島列島を含む日本国土全域に、軍政が敷かれた。
- d GHQが日本政府に勧告・指令する、間接統治方式がとられた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問8 下線部⑧に関連して、米ソ冷戦に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

35

- X この人物が、アメリカ陸軍長官として、日本を極東における反共の防壁とするといった内容の演説を行った。
- Y 共産圏に対抗するために、アメリカと西ヨーロッパ諸国による集団安全保障機構として、この組織が1949年に結成された。

- a シャウプ b ロイヤル c NATO d WTO

- ① X — a Y — c ② X — a Y — d
③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

問 9 下線部①に関連して、日本の再軍備に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① MSA 協定（日米相互防衛援助協定などの 4 協定）の成立にともない、日本は防衛力の増強を義務づけられるようになった。
- ② 朝鮮戦争勃発に際して、マッカーサーは在日アメリカ軍動員による軍事的空白を埋めるために、日本政府に対して保安隊の設置を要請した。
- ③ 高度経済成長政策を推進した池田勇人内閣は、海上警備隊およびそれを統括する防衛省を創設した。
- ④ 湾岸戦争を機に、人的側面での国際貢献の必要性を認識した日本は、警察予備隊の新設とその海外派遣を決定した。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2025年度一般入試(1月30日)【世界史探究】

1) ルノワール「ムーラン＝ド＝ラ＝ギャレット」

写真：アフロ

2) レンブラント「夜警」

写真：アフロ

2025年度一般入試(1月30日)【日本史探究】

1) 「宇佐八幡宮(南中楼門)」

写真：アフロ